

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月28日

計画の名称	防災機能を有する自然環境を生かした都市公園の整備（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	四日市市												
計画の目標	四日市市の住宅団地に隣接した丘陵地にあることから、災害時に避難地として防災機能を確保し周辺住民が安心して暮らせるよう整備を進める。 自然を生かした総合公園として各ゾーンの整備をすることにより、様々な年齢層が多種多様な利用ができるよう整備を進める。 整備中の公園も含め、今後進展する施設の老朽化に対する安全対策の強化及び改築・更新費用の平準化を図る。 適切な施設点検、維持補修等の予防保全的管理の下で公園施設長寿命化計画に基づいて整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	240	A	240	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7当初	中間目標値 R9末	最終目標値 R11末
1	令和11年度までに、垂坂公園・羽津山緑地の利用者数について15,510人の増加を見込む。 垂坂公園・羽津山緑地の利用者数の増加 155,100人 170,610人	155100人	162855人	170610人
2	垂坂公園・羽津山緑地の災害時の収容人数を1,000人増加。 垂坂公園・羽津山緑地の災害時の収容人数 収容人数 = 整備面積A=2,000m <sup>2</sup> ÷ 避難時必要専有面積2m <sup>2</sup> /人=1,000人	6000人	6500人	7000人
3	公園長寿命化計画に基づき、5公園について老朽化した遊具・施設を修繕する。 老朽化した遊具を改修・修繕した公園数 0公園 5公園	0公園	3公園	5公園

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	垂坂公園・羽津山緑地都市公園事業	園路及び広場整備	四日市市						90	1.43	策定済
	A12-002	公園	一般	四日市市	直接	四日市市	-	-	四日市市公園施設長寿命化対策支援事業	遊戯施設更新・改修等	四日市市						150		策定済
											小計						240		
											合計						240		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 防災機能を有する自然環境を生かした都市公園の整備（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

